

平成29年度	共同研究	校種・領域	小中学校 特別支援学級	P. 63	QRコード
テーマ	特別支援学級における教育課程編成の現状と課題				
サブテーマ	教育課程編成に関するアンケート調査を通して				
概要	<p>インクルーシブ教育システムの構築が推進され、多様な学びの場の整備や教育の連続性、合理的配慮の提供等、特別支援教育の充実が学校教育全体に渡って重視されている。特別支援教育対象児童生徒、特別支援学級数(以下「特学」と表記)の増加に伴い、本センターにも特学の教育課程編成等についての問い合わせが多くあり、特学担当教諭や市町村教育委員会担当者が苦慮している現状が伺える。</p> <p>研究内容として、全県特学設置校を対象に「特学の教育課程編成に関するアンケート調査」を実施し、アンケート調査の分析結果を踏まえ、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 特学の教育課程編成に関する研修会の実施 2 特学の教育課程編成等に関する情報発信 <p>を通し、特別支援学級の抱える課題解決に向けて、センターとして提言していく。</p>				
キーワード	特別支援教育 特別支援学級 教育課程編成 多様な学びの場 合理的配慮 時間割編成 知的障害 自閉症・情緒障害 インクルーシブ教育システム				

イメージ図

全県特別支援学級設置校対象に 「教育課程編成に関するアンケート調査」の実施

特学担当教諭・市町村教育
委員会担当者の困り

課題

特学在籍数・学級数増

個に応じた
教育課程の編成

教育的ニーズに
応じた指導・支援

職員間の連携・
支援体制

課題解決
に向けて

研修会の実施

HPで
情報発信

教育課程編成に関して参考になる
資料・サイト一覧表作成

成果

- 県内特学の教育課程編成についての調査を行うことで、現状と課題が明確になった。
- 課題に対応した研修内容を構成し、研修会を実施することができた。
- 特学の教育課程編成に関する情報をまとめ、本センターHPにおいて発信することができた。